

どうなる 生物多様性



父さん、「生物多様性」ってなんですか。



わたらの森には
ゆかいて不思議ななかが
いっぱいいるじゃろう？
これが種の多様性じゃ。



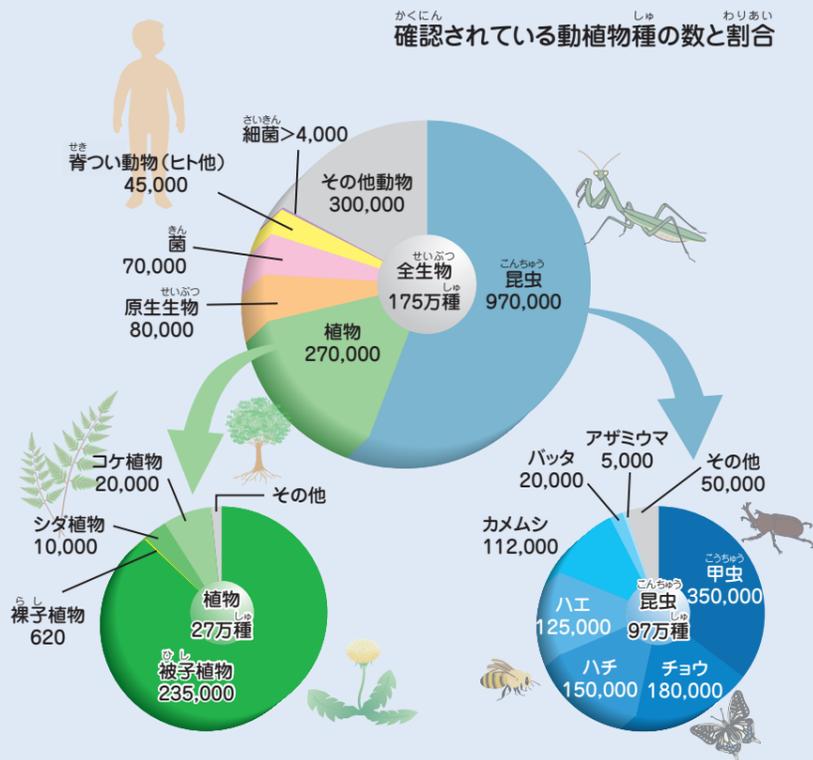
たとえば同じ「丸毛」でも、それぞれに個性があるじゃろう？
それが遺伝子の多様性じゃ。

生物多様性とは

今、地球上には分かっているだけで約 175 万種のいきものがすんでいます。未だ発見されていないものも含めると 3,000 万種にもなるといわれています。

また、いきものは、森や川、草原、砂地、海などさまざまな環境の中で、お互いに支え合い、競争しながらバランスを保って生きています。

たくさんの種類のいきものが、複雑に関わり合い、さまざまな環境に合わせて生活していることを生物多様性といいます。



資料：独立行政法人国立科学博物館筑波実験植物園ホームページ改

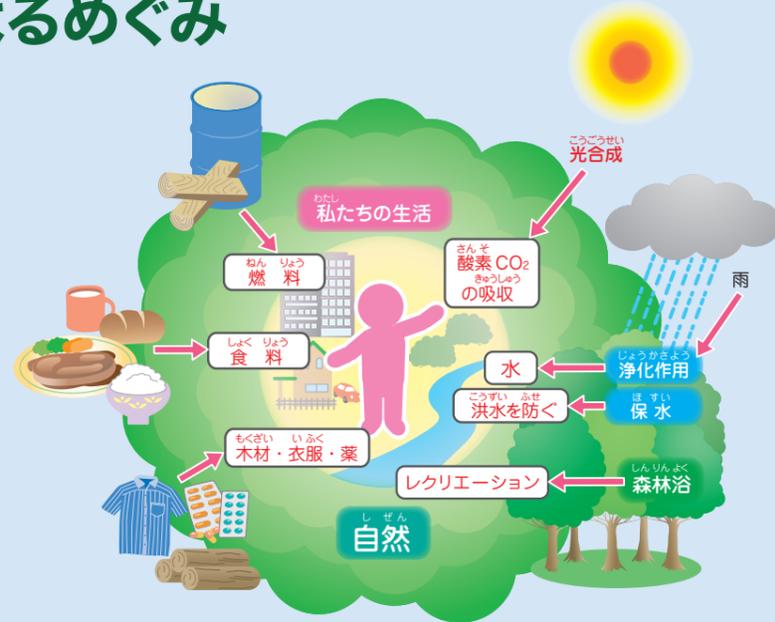
わたらのすみかには、森や川、海などいろいろな環境があるじゃろう。これらが生態系の多様性じゃ。





生物多様性によるめぐみ

生物多様性が保たれている豊かな自然は、そこに生きているさまざまな生きものを育てています。私たち人間も、そのいきものの1つです。私たちは、自然のめぐみから、生活に欠かせない食べものやエネルギー、衣服などさまざまなものを受けとっています。だから、生物多様性が失われると、私たちの生活にもさまざまな悪い影響が生じることになります。



※CO₂ (二酸化炭素) は地球温暖化の原因になっています。

生物多様性が

おびやかされている

たいへんだよ！
ものすごく減ってしまったよ！

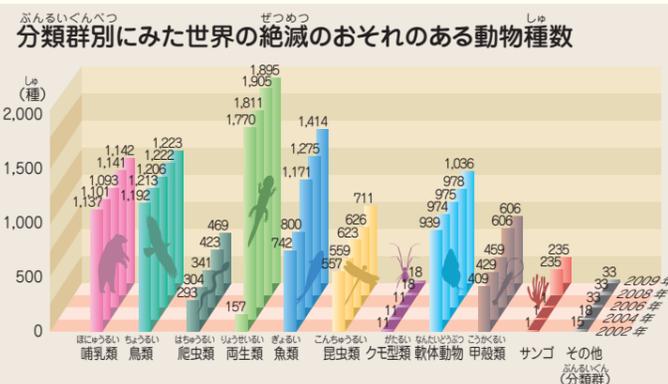


みんな
どこへいったの？

1975年以降、世界では1年間に4万種の生きものが絶滅したといわれています。世界中で絶滅の危機におびやかされている生きものが年々増え続けています。生物多様性を減少させている原因の多くは人間の活動によるものです。



資料：ノーマン・マイヤーズ著「沈みゆく箱舟」(1981)



資料：IUCN レッドリスト

人間の活動が自然をこわす

熱帯雨林などの世界の森林は農地にされたり、生活に使う燃料を得るために過剰に伐採されたりして、減少・劣化が進んでいます。2000年から2005年では、年間約730万haもの広大な森林が減りました。これは、毎年、北海道に近い面積の森林が減少していることになります。

世界の森林面積の年当たりの変化率 (2000～2005年)



※↑上の色の濃さのちがいは、樹木が生い茂っている割合を0～100%として表しています。

資料：国土地理院(地球地図樹木被覆率、国連食糧農業機関森林統計使用)



自然と人間の関わりが薄れた

昔の「里地里山」での暮らしは、田んぼをつかって稲を育て、薪などを山からわけてもらい、自然と共に生きるものでした。しかし、今は、人間が里地里山からはなれ、お米をつくらなくなった田んぼや草刈りをしなくなった山が荒れてしまいました。里地里山にいたカエルやメダカ、ドジョウなどたくさんの生きものが減ってしまいました。

人間たちが里山を元気にしてくれないと田の神やカエルたちもこれまでどおりのんびり暮らせないね。



昔は田んぼがいっぱいあったのになあ。



おおさかふのせ ふうけい 大阪府能勢町の風景

持ちこまれたいきものが 影響をあたえる

もともと海外にいたいきものが人間の手によって日本に持ちこまれました。南西アジア原産のジャワマンゲースが沖縄島や奄美大島に持ちこまれ、昔からそこにすんでいるネズミや鳥などのいきものをどんどん食べてしまっています。また、北アメリカ原産のブラックバスが全国各地に広がり、メダカやドジョウなど池や湖にすむいきものを食べてしまっています。



ブラックバス (北アメリカ原産)

海外から国内に持ちこまれたいきものを外来生物といいます。



ジャワマンゲース (南西アジア原産)



やれやれ、ひどい目にあった。マンゲースってのは、どうして、おれをねらうんだ？